Special Edition

希少なアディロンダックスプルースを表板と力木に使用した特別モデル

長く愛着をもって弾き続けられるギターを作ることがヘッドウェイギターのポリシー。この信条をもっとも体現するのがドレッドノートタイプのHD-115、そしてトリプルオーのHF-415というモデルです。いずれのモデルも外観に目立った特徴がみえるわけではありませんが、一つひとつの仕事を抜かりなく積み上げるということに注力しています。

そんなヘッドウェイの基本とも言える2機種に「アディロンダックスプルース」という希少かつ音色的にも大きな魅力を持つ木材を使用した特別モデルを製作します。
ヘッドウェイギターのクオリティとアディロンダックスプルースが織りなす深みのあるサウンドをお確かめください。



飛鳥チームビルドシリーズ

マスタービルダー百瀬恭夫とともにヘッドウェイ・カスタムシリーズのギター作りを手がけてきたクラフトマンによる新しい製品ラインナップです。製作理念・技術を肌で感じ、習得したクラフトマンたちによるアコースティックギター。それは百瀬の経験を落とし込むことに留まらず、次代のヘッドウェイブランドを担う作り手としてのこだわりを込めて製作しています。
ジョイントの仕上がりが美しい「ネックの後仕込み」や高精度な作業を求められる「アリ溝ジョイント」といった手法をカスタムシリーズ同様に採用。細部に渡って製作者の気の行き届いた楽器に仕上がっています。

■10年間の特別保証

ファーストオーナー登録頂いたギターに対して
10年間の特別保証をご用意します。
いつまでも末永くお使い頂けるよう、作り手としてできる限りのアフターサービスを提供します。

工場見学とショールームのご案内



国内有数の楽器製作工場である飛鳥ファクトリーの各工程をご覧頂きながら、ギター製作、ウクレレ製作に対する職人のこだわり、楽器が完成するまでの時間の流れ、極上の木材などディバイザー製品に関するあれこれをご案内いたします。

約30分～40分でファクトリーをご覧頂いたあとは、完成したハンドメイドの楽器を多数展示したショールームスペースにて実際にギターを試奏いただけます。ショールームには最新完成モデルの他、プロト・サンプルといったレアなモデルも展示。キルテッドメイプル、ホンジュラスマホガニーなど極上材も展示され、オーダーメイドのご相談も承ります。

既にお持ちの弊社製品の調整や改造のご相談も承っております。選任のリペアマンがお客様の楽器を快適な状態へセッティングいたします。（楽器の状態、作業の内容によってはお預かりすることがございます。予めご了承ください。）
ディバイザー製品をより身近に、よりリアルに感じられるファクトリーツアーに是非お越しください。

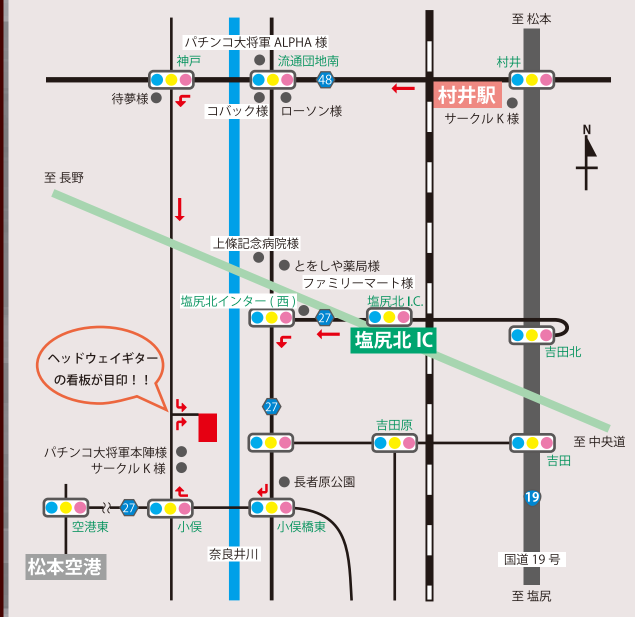
アクセスマップ

電車でお越しのお客様

JR篠ノ井線・村井駅より徒歩25分から30分。バスはございませんので、タクシーのご利用をお勧めいたします。

お車でお越しのお客様

塩尻北インターで降り、県道27号線を西方向へ。小俣橋より奈良井川を渡り、はじめの信号を右折。400Mほど直進すると右手にアコースティックギターの看板が見え、その手前を右折してください。



製品に関する情報はこちらでご確認いただけます

HEADWAY Guitars ホームページ

www.deviser-headway.com

●製品に関するお問い合わせ
ディバイザー カスタマーサポート
TEL：0263-57-9608
MAIL：support@deviser.co.jp

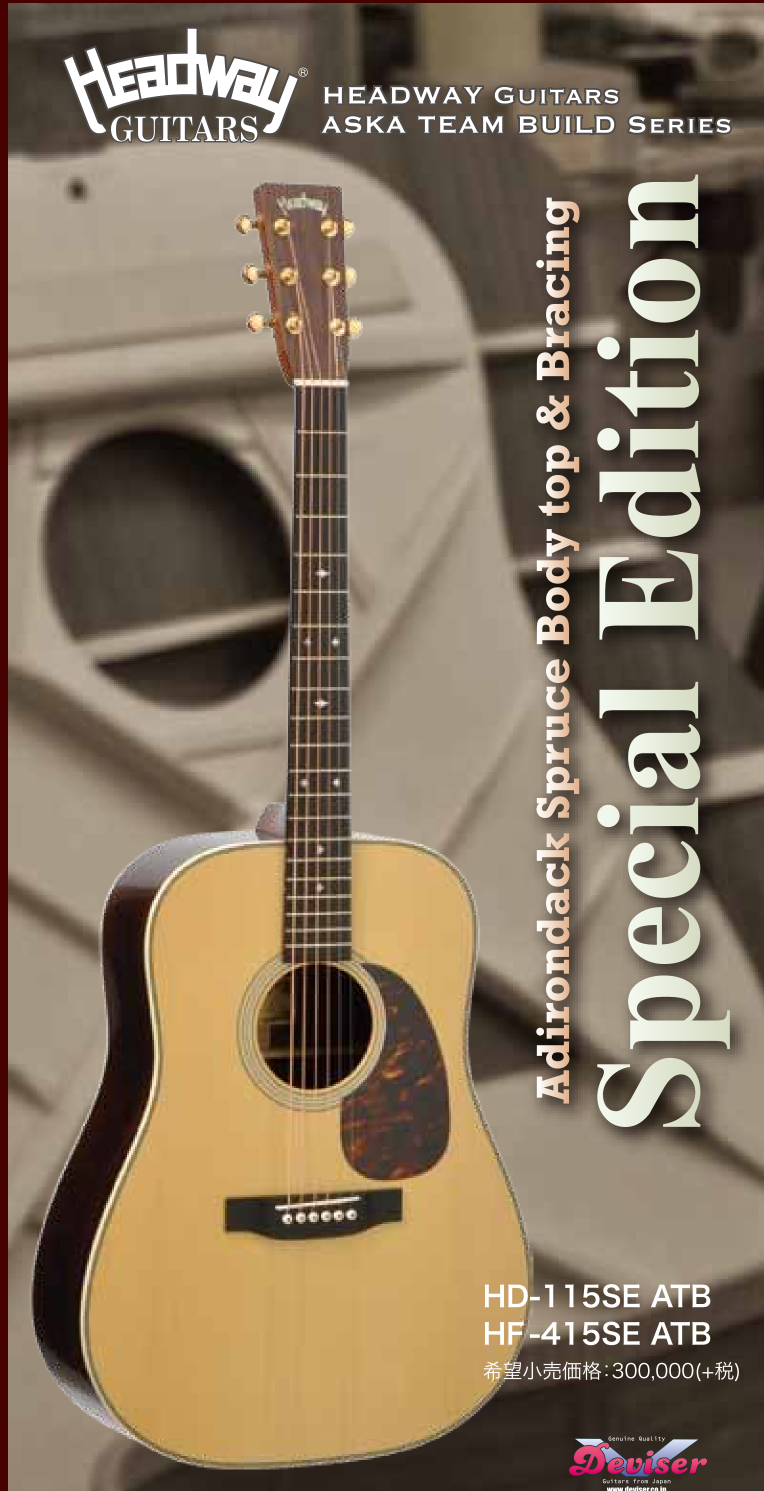
2014.3.10

株式会社ディバイザー
〒399-0033長野県松本市大字笹賀7072-6
TEL：0263-86-8808 FAX：0263-86-8778

●製品の仕様・価格は予告なく変更することがございます。
●製品のカラーは印刷の特性上、実物と異なることがございます。

HEADWAY GUITARS
ASKA TEAM BUILD SERIES

Adirondack Spruce Body top & Bracing
Special Edition



HD-115SE ATB
HF-415SE ATB
希望小売価格：300,000(+税)

Deviser Co.,Ltd.

力木までアディロンダックスプルース「スペシャルエディション」

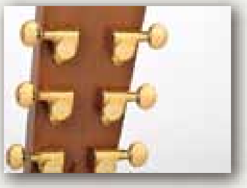


■アディロンダックスプルース
北米アディロンダック山地原産のスプルース材はその音響特性により古くからアコースティックギターづくりに使用されました。しかし楽器に使用できる良質なものはきわめて少なく、現在では希少な木材として高く取引されています。
今回のHD-115SE ATBでは、ヘッドウェイの木材ストックの中から良質なものを厳選。アディロンダックスプルースの特徴を存分にいかすため、ボディのトップ板はもちろん力木にいたるまで使用しています。

昭和ヘッドウェイの質感を再現する細部のスペック



■ノンスキャロップブレイシング
ヘッドウェイサウンドの要、ブレイシングはノンスキャロップ。楽器の強度と出音のバランスはもちろんのこと、ヘッドウェイでは弾き手が長く弾き続けた末の「鳴りの成長」も考慮した上で力木をセッティングしています。いつまでも弾いて欲しいという作り手の思いが込められています。



■ヘッドウェイオリジナルペグ
ペグにはGOTOH製SG301-05をベースにヘッドウェイロゴを入れたオリジナルなものを使用しました。
その他にもサウンドホールにはブラスプレート、大きめのスノーフレークをポジションマークに使用するなど細部のパーツも当時のヘッドウェイギターを意識したデザインになっています。
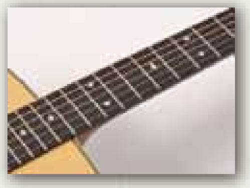


■太く握りやすいネックグリップ
弾き心地だけでなく音質面でも大きく影響を与えるネックシェイプ。HD-115/HF-415では昭和のHD-115から採寸した数値に、マスタービルダー百瀬のこれまでの経験を踏まえ、少し太めで握りやすい肉厚なグリップに仕上げました。

●製品に関するお問合せはTEL:0263-57-9608 ディバイザーカスタマーサポートまで







■スノーフレーク·ポジションマーク



■ブラス製サウンドホールラベル

ドレッドノートタイプ
HD-115SE ATB

ヘッドウェイの定番モデルHD-115ATBの特別モデル「スペシャルエディション」を製作。アディロンダックスプルースをボディトップと力木に使用しました。
アディロンダックスプルースとインディアンローズウッドの組み合わせで、倍音ゆたかで伸びのある高音域が魅力です。HD-115ATB同様に644mmスケール、ナット幅43mm、ノンスキャロップXブレイシングという仕様。往年のヘッドウェイギターを彷彿とさせるペグデザインやアンバー系のカラーリングも相まって、ヴィンテージギターの貫禄漂う一生ものの1本です。



オーディトリアムタイプ
HF-415SE ATB

HD-115と同じようにヘッドウェイのスタンダードとして親しまれるHF-415もスペシャルエディションを製作します。
トリプルオーならではの取り回しの良さに今回のアディロンダックスプルーストップの特徴が加わり、艶があり、深みを増した中音域が魅力です。
セミフォワードシフトされたXブレイシングはストロークでもフィンガーピッキングでも弾きやすいようにセッティングしています。



■塗りこみピックガード



■アリ溝·後仕込みネックジョイント

HD-115SE ATB
Aska Team Build

NEW ￥300,000 (+税)

Specification	
Body Top	Adirondack Spruce
Body Side&Back	Indian Rosewood
Neck	African Mahogany 1P
Finger Board	Ebony
Scale	644mm
Width at Nut	43mm
Nut	Bone
Machine Heads	GOTOH/SG301 05-GG
Bracing	Standard X Bracing
Scalloped at Bracing	Non Scalloped
Bridge	Ebony
Saddle	Bone
Finish	Thin Urethane
Strings	Elixir Phosphor Bronze Light
with Hard Case	

HF-415SE ATB
Aska Team Build

NEW ￥300,000 (+税)

Specification	
Body Top	Adirondack Spruce
Body Side&Back	Indian Rosewood
Neck	African Mahogany 1P
Finger Board	Ebony
Scale	628mm
Width at Nut	43mm
Nut	Bone
Machine Heads	GOTOH/SG301 05-GG
Bracing	Semifoward shifted X
Scalloped at Bracing	Non Scalloped
Bridge	Ebony
Saddle	Bone
Finish	Thin Urethane
Strings	Elixir Phosphor Bronze Light
with Hard Case	